

I 第47週の発生動向 (2009/11/16~2009/11/22)

1. インフルエンザについては、県内すべての保健所管内において**警報**または**注意報**が発令されています。
2. 伝染性紅斑については、上十三保健所管内において第44週から**警報**が継続しています。

II 第47週五類感染症定点把握 注: 五類感染症定点把握疾病の警報・注意報については、二次保健医療圏単位で判定しています。

疾患名	東地方+青森市		弘前		八戸		五所川原		上十三		むつ		青森県計		増減数 <small>(前週からの増減)</small>	東地方(再掲)		青森市(再掲)		保健所名	定点数																		
	数	定点	数	定点	数	定点	数	定点	数	定点	数	定点	数	定点		数	定点	数	定点		インフルエンザ (内科+小児科)	小児科	内科	基幹															
小児科+内科 (85) インフルエンザ	894	63.9	582	38.8	406	29.0	197	28.1	520	57.8	155	25.8	2,754	42.4	237	68	34.0	826	68.8																				
小児科 (74) RSウイルス感染症	19	2.1	16	1.8	5	0.6	10	2.0	2	0.3			52	1.2	16			19	2.4																				
(75) 咽頭結膜熱											4	1.0	4	0.1	3																								
(76) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	7	0.8	6	0.7			4	0.8	4	0.7	11	2.8	32	0.8	3			7	0.9																				
(77) 感染性胃腸炎	13	1.4	5	0.6	7	0.8	5	1.0			22	5.5	52	1.2	6	2	2.0	11	1.4																				
(78) 水痘	14	1.6	12	1.3	1	0.1	2	0.4	12	2.0	3	0.8	44	1.0	-7			14	1.8																				
(79) 手足口病									3	0.5			3	0.1	-3																								
(80) 伝染性紅斑					1	0.1			23	3.8			24	0.6	8																								
(81) 突発性発しん	4	0.4	1	0.1	1	0.1	3	0.6	1	0.2	2	0.5	12	0.3	-7			4	0.5																				
(82) 百日咳															0																								
(83) ヘルパンギーナ															-1																								
(84) 流行性耳下腺炎	3	0.3					1	0.2					4	0.1	-9			3	0.4																				
眼科 (86) 急性出血性結膜炎															0																								
(87) 流行性角結膜炎															0																								
基幹 (95) マイコプラズマ肺炎					9	9.0					4	4.0	13	2.2	5																								
																東地方	2	1	1	0	0																		
																弘前	15	9	6	3	1																		
																八戸	14	9	5	2	1																		
																五所川原	7	5	2	1	1																		
																上十三	9	6	3	2	1																		
																むつ	6	4	2	1	1																		
																青森市	12	8	4	2	1																		
																合計	65	42	23	11	6																		

は警報、は注意報。「空欄」: 患者発生無し。

III 表II以外の感染症法対象疾患 (注: 届出数は速報値です)

- (9) 結核(二類全数把握疾患): 弘前3人、八戸1人、青森市2人 (21年計: 298人)
- (34) つつが虫病(四類全数把握疾患): 弘前1人 (21年計: 12人)
- (60) 急性脳炎(五類全数把握疾患): 八戸1人 (21年計: 1人)
- (73) 麻しん(五類全数把握疾患): 八戸1人 (21年計: 11人)

IV 病原体検出情報

病原体検出情報はありませんでした。

過去の全数把握疾患については、月報をご覧ください。

# 感染症の窓

## 麻しん

(五類全数把握疾患)

表 2009年麻しん届出患者状況 (第47週現在)

診断週	診断月日	保健所名	性別	年齢	病型	ワクチン接種歴
5週	1月26日	弘前	女	33歳	麻しん(検査診断例)	無
6週	2月2日	五所川原	女	10歳	麻しん(臨床診断例)	不明
10週	3月3日	むつ	男	2歳	麻しん(臨床診断例)	有
22週	5月29日	青森市	女	0歳	麻しん(検査診断例)	無
23週	6月5日	青森市	男	1歳	麻しん(検査診断例)	有
25週	6月16日	青森市	女	8歳	麻しん(臨床診断例)	有
28週	7月6日	上十三	女	77歳	修飾麻しん	不明
39週	9月24日	青森市	女	8歳	麻しん(臨床診断例)	有
40週	10月4日	八戸	女	54歳	修飾麻しん	有
45週	11月6日	上十三	男	76歳	修飾麻しん	不明
47週	11月19日	八戸	男	6歳	麻しん(検査診断例)	有

2009年第47週現在、青森県内の麻しん患者数は累計11人です(表)。国では2012年までに国内から麻しんを排除するという目標に向けて取り組んでいます。1回のワクチン接種では免疫がつかないことがあることから、予防接種法において2回接種とされています。ワクチン接種については、保健所、最寄りの医療機関に相談することをお勧めします。

## V インフルエンザ情報 (注: 届出数は速報値です)

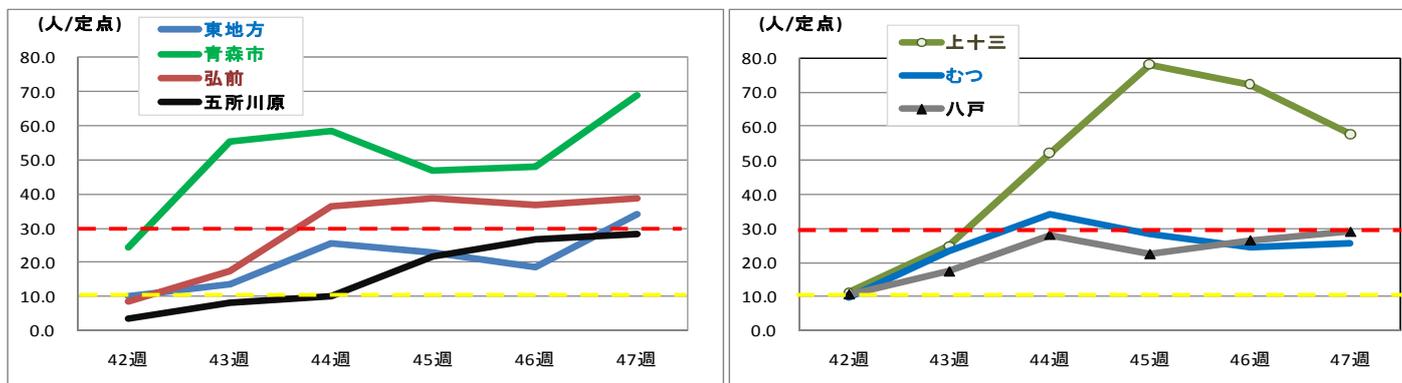
・青森県全体の届出数は2,754人(237人増)です。

	42週	43週	44週	45週	46週	47週
東地方+青森市	注意報	警報	警報	警報	警報	警報
弘前	—	注意報	警報	警報	警報	警報
八戸	注意報	注意報	注意報	注意報	注意報	注意報
五所川原	—	—	注意報	注意報	注意報	注意報
上十三	注意報	注意報	警報	警報	警報	警報
むつ	—	注意報	警報	警報	警報	警報

V-1 迅速診断キットによる型別は以下の通りです。

	東地方	弘前	八戸	五所川原	上十三	むつ	青森市
インフルエンザ報告数	68	582	406	197	520	155	826
A型	68	576	254	197	504	152	810
B型	0	6	0	0	0	3	0
不明	0	0	152	0	16	0	16

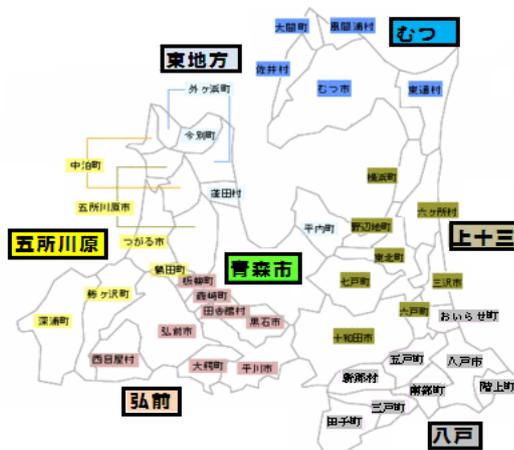
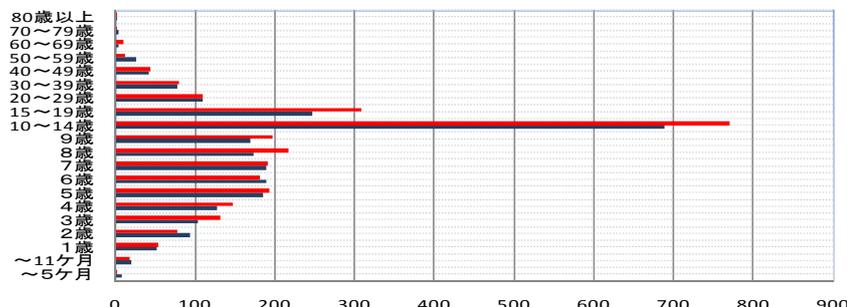
V-2 保健所管内別の定点あたり届出数推移



・警報開始基準値は30人/定点(図赤破線)、終息基準値は10人/定点、注意報開始レベルは10人/定点(図黄色破線)です。

V-3 年齢別構成 (2週比較) 単位: (人)

( 青森県保健所管内マップ )



	~5ヶ月	~11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10~14歳	15~19歳	20~29歳	30~39歳	40~49歳	50~59歳	60~69歳	70~79歳	80歳以上
■47週	3	19	55	78	132	148	193	182	191	217	197	770	308	109	81	44	13	10	3	1
■46週	9	21	53	93	103	128	186	189	189	173	169	689	247	110	78	43	26	5	4	2

V-4 全国比較 (2009年37週~47週)

